

障がいのある方が就職するまでの流れ



相談

障がい者雇用って何だろう？
雇用したいけれど、どうしたらよいのか？
どんな仕事ならできるのか？

トレーニング・訓練

求職者は必要に応じて、適切な機関で就職のために必要な会社でのマナーやコミュニケーションのトレーニングを受けることが可能

職場見学

どんな仕事をしている会社なのか求職者が実際に見てイメージする。この機会に求職者の人物を見ることができる。

職場体験

働けるのかどうか数日から数週間、実際に仕事をしてもらう。仕事はできるのか、コミュニケーションは取れるのかなどがみえる。給料は発生しない。

※職場体験で仕事をやることで、障がいのある方にとっても企業側にとっても不安解消になります。

採用

試行的に雇い入れる制度や作業やコミュニケーション面での支援が受けられる

雇用管理

雇用後も職場を訪問してのサポートなどが受けられる

【関係機関一覧】

飯山公共職業安定所
長野県長野地方事務所商工観光課
長野県北信地方事務所商工観光課
長野県北信保健福祉事務所
長野県飯山養護学校
NPO 法人ぱーむぼいす（飯山市）
農村木島平株式会社
株式会社フジすまいるファーム飯山
まいさぼ中野
まいさぼ飯山
就労継続支援 B 型事業所 中野市ぴあワーク
就労継続支援 B 型事業所 山ノ内町ももの木
就労継続支援 B 型事業所 木島平村つくしの家
マッシュルーム（中野市）
NPO 法人ここから（飯山市）
サービスセンターりんく（飯山市）
のぞみの郷高社（中野市）
多機能型就労支援事業所 ふっくら工房ふるさと
北信圏域障害者総合相談支援センターぱれっと
ほくしん圏域障害者就業・生活支援センター

【お問い合わせ】

北信地域障がい福祉自立支援協議会
雇用支援ネットワーク事務局
ほくしん圏域障害者就業・生活支援センター
TEL&Fax:0269-62-1344
Mail:nakapotu.hokushin-1344@ebony.plala.or.jp



障がいのある方の
就労と、雇用されている企業
さまをサポートします。



協議会ホームページへ



実施主体は、
中野市、飯山市、木島平村、山ノ内町、野沢温泉村、栄村
の6市町村です。

障がい者雇用について不安なことはありますか？

Q.障がい者雇用についてイメージできません？

A.障がいがあっても働くことはできます。内部疾患や手足、目や耳などの障害の身体障害、知的障害、精神障害をお持ちの方が働いています。

参考事例のページ <http://www.ref.ieed.or.jp/>

Q.障がい者雇用を進める必要があるのでしょうか？

A.企業規模によっては法定雇用率達成の義務が生じてくる場合があります。また少子高齢化による労働力の不足、ノーマライゼーションの推進などから、雇用を進める企業も多くあります。

Q.どんな仕事をやってもらえばいいのでしょうか？

A.車いすの方には移動しやすい職場、知的障害の方には定型の仕事、精神障害の方には疲れやすさに配慮できる仕事など一般的な配慮事項はありますが障害状況は一人ひとり異なります。持っているスキルも違いますので、それぞれのスキルに合った仕事を拾い出していただけるとよいと思います。

Q.給料はいくら払えばよいのでしょうか？

A.基本的には一般の方と同じように能力に応じて給料を支払います。

Q.どのように接すればよいのでしょうか？話しかけていいものなのでしょうか？

A.一般の方と同じでよい方もいらっしゃいますが、1つ1つわかりやすくお話しいただいたり、優しい言い方を好まれる方など様々です。また、工夫することでコミュニケーションがとれる方もいます。

Q.どこに相談すればいいですか？

A.「ハローワーク飯山」、または「ほくしん圏域障がい者就業・生活支援センター」までご相談ください。

Q.利用できる制度はありますか？

A.各種助成金制度や、支援制度があります。詳細は「ハローワーク飯山」までご相談ください。

Q.仕事はうまく覚えられるのでしょうか？

A.支援制度があります。詳細は「ほくしん圏域障がい者就業・生活支援センター」へご相談下さい。

